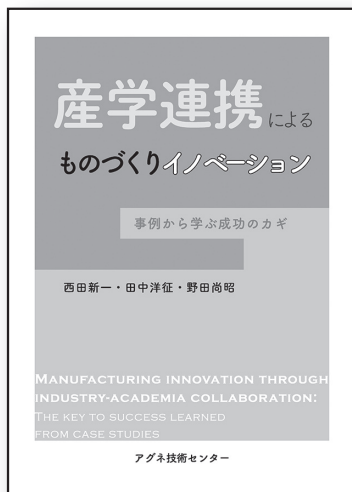




著者 西田新一
田中洋征
野田尚昭

A5判・308頁

定価 3,080 円 (本体 2,800 円)

「何のために産学連携を行うのか」「産学連携によって得られるメリットはどのようなものか」「具体的にどのようにやればよいのか」等の疑問点を明らかにし、豊富な事例を示した。

積極的に取り組みたいと願っている研究者、技術者、また会社の経営者にとって必読の書。

産学連携による ものづくりイノベーション —事例から学ぶ成功のカギ—

「序言」 本書の目的

- 1 産学連携の背景とその重要性
- 2 産学連携の具体的推進方法
- 3 産学連携を失敗しないために
- 4 外部資金獲得への挑戦
- 5 コーディネーターの重要性
- 6 産学連携による具体的成果の事例
 - 6.1 食品用サニタリー新型ガスケットレス管継手の開発
 - 6.2 インテリジェント力制御を用いた木材研磨ロボットシステムの技術開発
 - 6.3 耐疲労・耐緩み性兼備のねじ締結体の開発
 - 6.4 極めて緩みにくいボルト・ナットの開発
 - 6.5 環境調和型非アスベストシール材の開発
 - 6.6 軽量化と安全性を考慮した自動車用衝撃吸収部材の開発
 - 6.7 焼嵌め接合で構成されためっき鋼板用セラミックロールの開発
 - 6.8 HWCVD 法による高耐食性薄膜の開発
 - 6.9 ハニカム構造によるウルトラファインバブル(UFB)生成装置の開発(直列型ハニカム構造)
 - 6.10 ハニカム構造によるウルトラファインバブル(UFB)生成装置の開発(並列型ハニカム構造)
 - 6.11 高齢者・障がい者の自立歩行を支援する半自動引き戸装置の開発
 - 6.12 海底資源の有効活用のための「ネック」を解決する技術開発
- 7 総括

索引



基礎から学ぶ 機械材料学

著者 内田 仁

定価 3,080 円 (本体 2,800 円) / A5判・282頁

「機械材料学」を初めて学ぶ学生はもとより、実務で設計や生産業務に携わる技術者にも役立つように「機械材料学」の全容を系統立てて基礎から理解できるよう工夫している。演習問題付。

アグネ技術センター

—雑誌「固体物理」「金属」・理工学図書出版

〒107-0062 東京都港区南青山 5-1-25

TEL 03(3409)5329 FAX 03(3409)8237

<https://www.agne.co.jp/books/>